



第8・第9グループ合同IM、或いはコンテキストの違い 会長 岡村 和則

2月26日、ホテルグランヴィア岡山で開催された第8・第9グループ合同インターシティミーティングに会員26名で参加しました。

特別講演は佐藤芳郎国際ロータリー理事、基調講演は松本祐二地区研修リーダーの二枚看板。お二人ともとっても講演上手で全く初めてと言う内容でも無かったにも拘らず時間の経つのが早く感じました。その中で、現代の若者に如何にロータリーに参加してもらおうかと言う話がありました。簡単に言うと「若い会員はロータリーを親睦団体としてでは無く奉仕団体として見ている。したがって週一回顔を突き合わせて親睦を深めることに大きな価値を認めていない。連絡や会議ならSNSで十分」なようなのです。これは衝撃的でした。今期、会長として「奉仕より親睦だ。レポートだ」と旗を振っている身としては勘違いも甚だしかったのでは。目的の最初に親睦が挙がるインターシティミーティングも若手のロータリアンにとっては価値が低いのでしょうか。懇親会という古典的な親睦の場もまた価値の低いものなのかも知れません。

現代の若者はロー・コンテキストな人類なのだそうです。気心が知れる、以心伝心、みなまで言わせるなよ...こんな関係は欲していないらしいのです。講演中での言葉を借りるなら、私はどっぶりハイコンテキストな人類です。間接的で曖昧なコミュニケーションが得意で、会話内容は



共通認識に基づき、非言語行動・他人の感情などに敏感で、感情的に意志決定され、重要な情報も言語に表現しないことがあり、沈黙も不快ではありません。しかしながら本格的にここを改革していかないと若者に相手にされないんだよ、と諭された今回のIMでした。

ちなみに今回の懇親会はパーティーで区切られた中で手酌&黙食でしたが、つい深読みしたくなってしまいました(笑)

人生80年間の3大イベント 環境保全副委員長 土井 基之

**第1** 私は1944年9月19日生まれです。私の父は軍医として長らく中国に出兵していました。1945年には、まだ日本が戦争に勝利していると思い、私と母は京城にての生活が楽とのことで行きました。すぐに敗戦となりソ連が攻めてきました。私と母は生死の中やっと引き上げてまいりました。

**第2** 2017年2月24日、日生でのおいしい牡蠣オコを食べて、気持ちよくブルーラインを走行中、居眠り運転でトラックと正面衝突。気が付くとガードレールにぶつかっており大破。九死に一生にて生還。妻は胸骨骨折!

**第3** 2022年12月10日、直腸癌の手術。肛門部に近いため術後排便に難渋、未だに調子は悪い。しかも、今年4月10日からコロナ感染し10日間入院。

これからは元気に生活できるはず。





長寿を祝う慣習は東洋の国々において伝統的に行われ、還暦から始まり白寿、百寿へと続く一連の慶事である。図らずも令和5年新年の第一例会において傘

ことに望外の幸せを感じ身の引き締まる思いである。今日の日を健やかに迎えることができたのは健康な心身を授けて呉れた両親とそれを今日まで健全に維持管理して呉れた家内の献身によるものである。

また、傘寿に至るまで間の半分に近い年月を過ごしたロータリークラブという「大人の学校」は私の生涯学習の「道場」であった。クラブで培った知識と経験は人生の大きな指針となっている。岡山後楽園ロータリークラブで共に研鑽に励んだ仲間の皆さんに感謝を申し述べたい。

在籍30年にて思うこと

平成元年に発足したわがクラブに入会してから、5・10・15・20・25・30周年が過ぎ去りました。35th Anniversaryを迎えようとしています。

私はモットーとして、いつでも元気で明るく楽しく、自分自身の人生を燃えながら生きること。このことを心掛けています。

2009～10年度は、小山幹雄会長と幹事は私でクラブ運営の中心となりました。今とは少し違い、幹事は結構大変でした。その後、委員会等役職もひと通り経験しました。生業(なりわい)、会社では経験できないことばかりです。そして10年後、2020-21年度会長を経験しました。この時は犬養吉晴幹事でした。良く欲と(笑)私をカバーしていただきました。本当に感謝、感謝です。ただ、コロナ禍の中、多様性を受け入れ、寛容の精神を持って人と接するようにはしていましたが、本当のところ、のびのびとやれませ

でした。少し、消化不良ですかね?!

そういえば、私を育ててくれた生業の先輩もロータリアンでした。その方はこの世にいませんが、この言葉が私に焼き付いています。「ロータリーは人を作り、そして人を育てる。」なにはともあれ、今後もしっかりロータリーを楽しみたいと思います。

エンジョイ・ロータリー!!!



創立記念夜間例会

1月26日(木)、19時より創立記念夜間例会を開催しました。

チャーターメンバーの設立時の思い出や、クラブに対する思いを聞く機会は貴重です。出席のチャーターメンバーから、往時のできごとや思い出をお話していただきました。

また、余興では「10年ちょっと前の座右の銘」と題して、クイズをしました。元ネタは、11年前のプログラム委員会による、当時の会員全員の座右の銘をまとめた文集です。クラブ事務局移転に際し、事務局員の小山さんが発掘してくれました。ご逝去された会員の考え方が残っていたり、「なるほど、やっぱり流石だなあ」と感服したり、ユーモアのセンスを感じたりと、大変面白い文集でした。例えば、居森会員の座右の銘は明治大学ラグビー部元監督の「前へ前へ」という言葉だったり、田邊会員の座右の銘は詩的な「雑草」という言葉だったり、鳥越会員はなんとユーモアたっぷりの言葉を芯に据えられていることがわかりました。私が入会するはるか前の文集ですが、会員の人がよく分かる資料でした。



当日参加された方には、クイズの後に文集のコピーをお配りしました。「父の考えを聞いたことはないから新鮮だった」とおっしゃっていた会員もおられました。

会員の人がよく分かる資料こそが、クラブの財産ではないでしょうか。ロータリークラブのテーマの一つである親睦のあり方の根幹は、互いを知ることにあるのだらうと思います。もう一度10年ほど前の自分の考えを確認してみたいという方は、三村までお知らせください。コピーをお届けします。

来年は35周年です。クラブを構成する会員の魅力が維持されていれば、クラブも永続するのだらうと思います。例会にご出席の皆さま、ありがとうございました。



職業奉仕の行事として実施している優良従業員表彰は、今回は2月9日、16日の2回に分けて実施しました。

このイベントは、会員相互の職業奉仕の理解を深める目的で行われており、当クラブ会員の所属しておられます

会社・学校・病院およびその他の団体の従業員で、長年（15年以上）にわたり職業上優れた業績をあげ、従事する職業そのものを品位あるものとして貢献されている方々に、「優良従業員表彰」を贈呈する内容です。

表彰は、まず岡村会長より表彰状と記念品が贈呈された後、表彰者と推薦会員の感謝の言葉をいただく内容でした。いずれの方も長年その職場の貴重な戦力となっておられ、その働きは誠に敬意を表するものだと感銘いたしました。

優良従業員表彰者は下記の2名の方でした。

- 山崎 祐希 勤務15年(株式会社 三星商会)
- 河野 裕子 勤務23年(秋山義信法律事務所)

PETS(会長エレクト研修セミナー)について

ゴードンRマッキナリー国際ロータリー会長のテーマは、「世界に希望を生み出そう」です。平和とは、希望を根づかためるための土壌であり、会員みんなで耕すことが大切です。それは、他の人を助けることで、本当は自分自身を助けられることになるという意味です。

石倉貞昭地区ガバナーエレクトの地区スローガンに、「希望の種をまきましょう。育てましょう」です。それには、重点目標があり、最低会員を1名以上と地区会員数を3,000人に回復です。運営で常に心掛けることは、コロナで苦しんだため、例会の再確認、公共イメージの向上、新会員の研修です。PETS研修の最重点目標は、ポリオ根絶です。根絶とはポリオが0になって3年続くことです。99%減少しましたが、2026年には、根絶できるように活動

する。パキスタン、アフガニスタンには、まだ撲滅されていません。それには継続した募金活動が重要です。12月24日のポリオデーにイベント開催、ポリオプラスへ寄付30米ドル、公共イメージアップにメディアに取り上げる。重点目標の二つ目は、ロータリー賞取得を継続することです。35周年記念事業や、会員のたくさん集まるイベントでポリオ募金活動する。RIのビジョン計画には、地域の諸団体との親睦と半年ごとの進捗状況や1年ごとの会員満足度テスト実施。若い会員にリーダーになる自信をつけてもらうことや、参加実践することを楽しみ、ロータリーが好きになり友人になる。居心地がよく、居場所がある、みんながたなげって、ロータリーを育てる。時代に合わせて進化し、クラブを元気にしましょう。

花見例会

温かくなり冬ごもりしていた生き物が目覚める、二十四節気のひとつ「啓蟄(けいちつ)の候」となりました。本年度は、桜の見頃の4月上旬に後楽園の会場が確保できなかった為に3月16日(木)に開催されました。

わが後楽園ロータリークラブでは、当クラブの先人のお蔭で年一回、クラブの名前にふさわしい日本三大名園の一つの広間で桜の花を楽しみながら昼食の機会を得ています。

また、当クラブは社会奉仕活動の一環として、かつては後楽園の「曲水の石磨き」をし、そして現在でも継続していますのは同園入口広場の大量の落ち葉を拾い集める作業に参加させていただき、訪れる方々に心地よさを味わっていただいています。

「お花見例会」では、「場」にふさわしい卓話をしてくださる方、そしてその内容について腐心しましたが、ご縁が



あって岡山市観光振興課の学芸員の方に、「岡山城(烏城)のリニューアルについて」というタイトルでお話をいただくことができました。

同城のリニューアル後の内外装、利用の仕方、そして歴史を語っていただき、われわれ岡山後楽園ロータリークラブのひとりひとりが、岡山の観光大使の一翼を担うことができたと感じた例会でした。

1月	
	年男・長寿・在籍30年会員をお祝いして
5日	年男 中村(淳)会員・秋山会員 藤本(隆)会員・深井会員・福島会員 蜂谷会員・森谷会員・岡本会員 長寿 土井(基)会員・川本会員 在籍30年の会員 内山会員
12日	『出生率2.25の町、早島』 (2022年全国平均1.27) 早島町長 中川 真寿男様
19日	『心豊かな暮らし』 岡山大学歯学部名誉教授
26日	創立夜間例会

2月	
2日	マイホビー(私の趣味)、ヒューマンヒストリー(そして今は)③ 9月生まれの会員
9日	職業奉仕について (優良従業員表彰) 藤本 隆志 職業奉仕委員長
16日	気が付けば四半世紀 プライダルプロデュース/司会業/ 各種研修講師 若林 優子様
23日	祝日
3月	
2日	近況報告 米山記念奨学生 張 潔雯さん

2日	マイホビー(私の趣味)、ヒューマンヒストリー(そして今は)④ 10月生まれの会員
9日	海外友好クラブとの交流 ラオフレズ記念病院への支援 一現状とこれから 国際奉仕委員会 深井会員・長谷会員・大角会員
16日	お花見例会 一岡山城(烏城)のリニューアルについて 岡山市観光振興課 学芸員 小野田 信様
23日	紳士の外見力 ～パブリックでのマナー～ Berry Berry Styling 代表 野田 ゆうこ様
30日	取りやめ

1月	
4日	事務局移転 岡山市北区石関町2-1 岡山県総合福祉会館1階
5日	第11回理事会 アークホテル岡山
19日	3RC親睦ゴルフ打ち合わせ アークホテル岡山
26日	2023-24年度第2回理事会 アークホテル岡山
26日	創立夜間例会 アークホテル岡山
2月	
2日	第12回理事会 アークホテル岡山
2日	第1回創立35周年行事打ち合わせ アークホテル岡山

9日	第2回創立35周年行事打ち合わせ アークホテル岡山
9日	優良従業員表彰① アークホテル岡山
9日	岡崎邦泰ガバナー補佐訪問 第4回クラブ協議会 アークホテル岡山
16日	第4回臨時理事会 持ち回り
16日	優良従業員表彰② アークホテル岡山
16日	2023-24年度第3回理事会 アークホテル岡山
26日	第8・9グループ合同IM ホテルグランヴィア岡山
3月	
2日	第13回理事会 アークホテル岡山

2日	第1回奉仕事業(活動)見直し協議会 アークホテル岡山
3~4日	PETS ホテル一畑
5日	環境保全委員会視察 犬島
9日	第3回創立35周年事業打ち合わせ アークホテル岡山
9日	2023-24年度第4回理事会 アークホテル岡山
16日	2023-24年度第1回臨時理事会 岡山後楽園 鶴鳴館
23日	新旧および2023-24年度第1回クラブ協議会 アークホテル岡山
23日	プログラム委員会新旧引継ぎ会 おおにし



1月12日  
『出生率2.25の町、早島』(2022年全国平均1.27)  
早島町長 中川 真寿男様



1月19日  
『心豊かな暮らし』  
岡山大学歯学部名誉教授 元第11グループ  
ガバナー補佐(岡山西 RC) 村山 洋二様



2月16日  
『気が付けば四半世紀』  
プライダルプロデュース/司会業/  
各種研修講師 若林 優子様



3月23日  
『紳士の外見力～パブリックでのマナー～』  
Berry Berry styling 代表 野田 ゆうこ様

編集後記

クラブ会報委員 丸山 夏樹

今年度第3号の会報誌です。掲載内容は、①第8・第9グループ合同IM、②土井(基)会員・川本会員の長寿と内山会員の在籍30年のお慶びの言葉、③大いに盛り上がった創立記念夜間例会と花見例会、④優良従業員表彰、⑤松井会長エレクトからのPETS報告...等々です。ご多忙の中投稿下さいました皆さま、誠にありがとうございました。

発行 2023年4月27日  
岡山後楽園ロータリークラブ  
編集 クラブ会報委員会  
印刷 有限会社 藤原印刷